

やまゆり

学校だより

令和5年11月27日
63号
学校長 杉本賢二

校訓 「和の心」
学校教育目標 「社会に貢献しながら自立する生徒の育成」一気づき・考え・実行するー
校内研究重点 「個別最適な学びと協働的な学びで、主体的に学習する生徒を育成する」

学校教育目標重点 「生徒の良さを伸ばし、課題を改善するための連携」

祝！令和5年度 優良PTA文部科学大臣表彰受賞(団体)

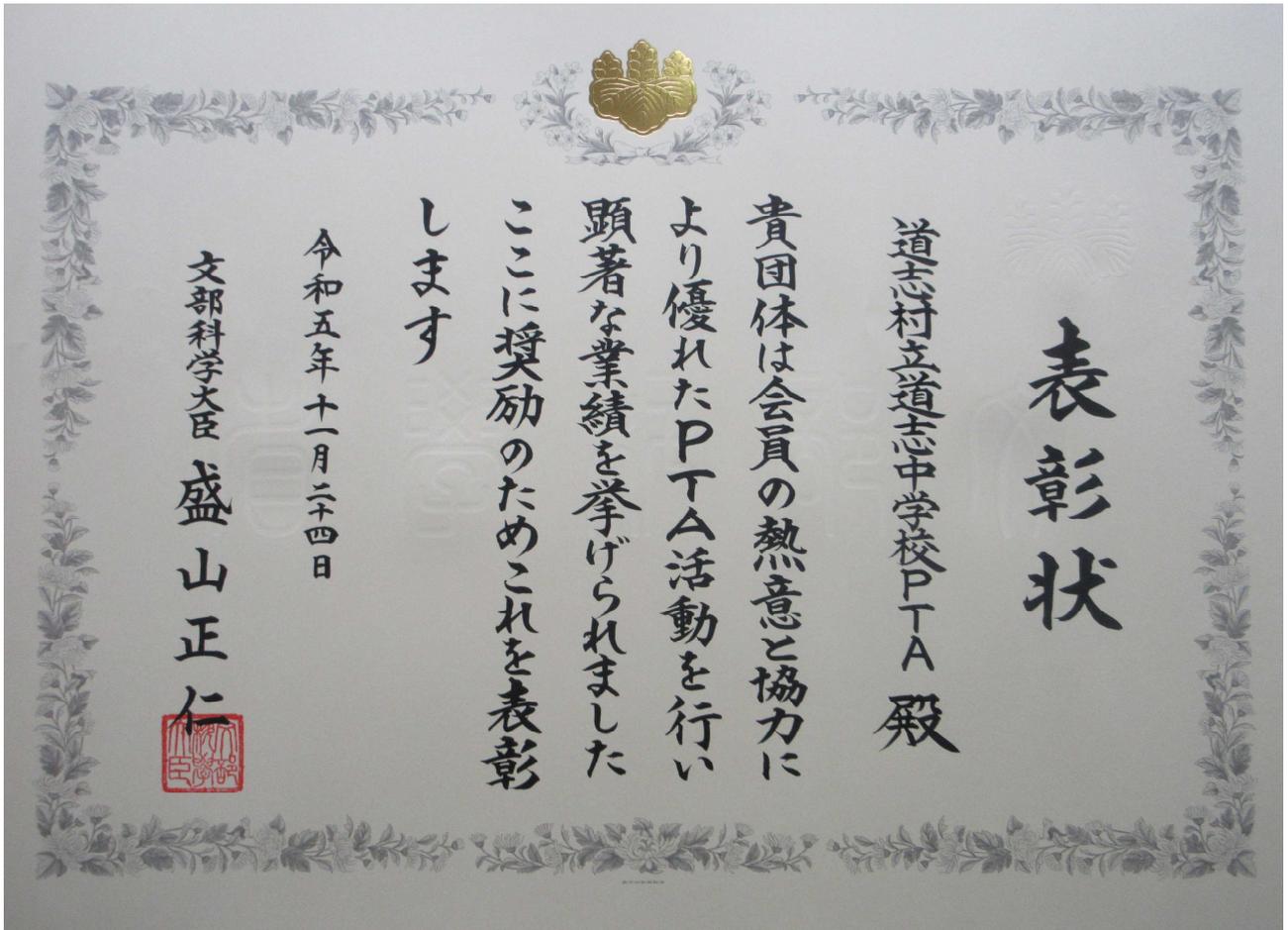
11月24日(金)に令和5年度の「優良PTA文部科学大臣賞」の授賞式が、東京都の四谷にある「ホテルニューオータニ」で開催されました。授賞式が平日で遠方であることから、校長が代表して出席しました。全国約2万校の小中学校から、122校が表彰を受けました。

道志中学校が開校以来、保護者・教職員・地域の方々のご理解とご協力を頂いてきた歴史の上に、令和4年度・5年度の本校のPTA活動が山梨県の中で高く評価され、教育委員会・山梨県PTA協議会等の推薦を受け、文部科学省にも評価して頂きました。**学校長として、歴代のPTA役員・保護者の方々、地域・行政の皆様方に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。**

本校PTA活動が文部科学大臣賞を受賞した主な理由

本校の授賞理由の主な点は、まず「教職員でなければできないいじめや不登校等の教育課題の改善を推進」した点です。「安定と活性化」を両立した学級づくりを組織で行い、安定を基盤に全教科の学習指導を通して主体性を向上させながら、いじめや不登校を防止しました。さらに、山本PTA会長さんを中心とする三つの専門部会で、生徒の安全(体育部会)やキャリア教育(文化部会)、いじめ防止(生活部会)等の活動を推進しました。また、令和4年度には、佐藤PTA会長さんや役員さんにもご協力を頂き、防寒・防暑・ジェンダーへの対策として「新制服を制定」しました。**PTA活動の教育課題に対応する先進性、地域貢献等が今後の山梨県・全国のPTA活動の大きな参考になると評価されたことが受賞の主な理由**です。

授賞式には、来賓として額賀衆議院議員議長、安江文部科学大臣政務官、望月文部科学省総合教育政策局長、高木文部科学省地域学習推進課長等約50名の方々にご参加頂きました。

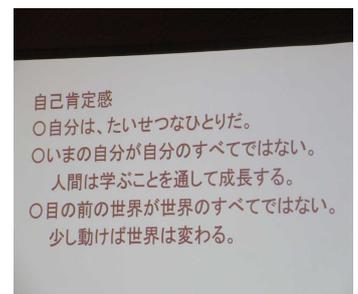
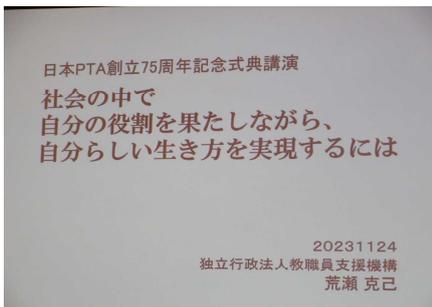


日本PTA75周年記念と授賞式

ホテル「ニューオータニ」の鶴の間で授賞式

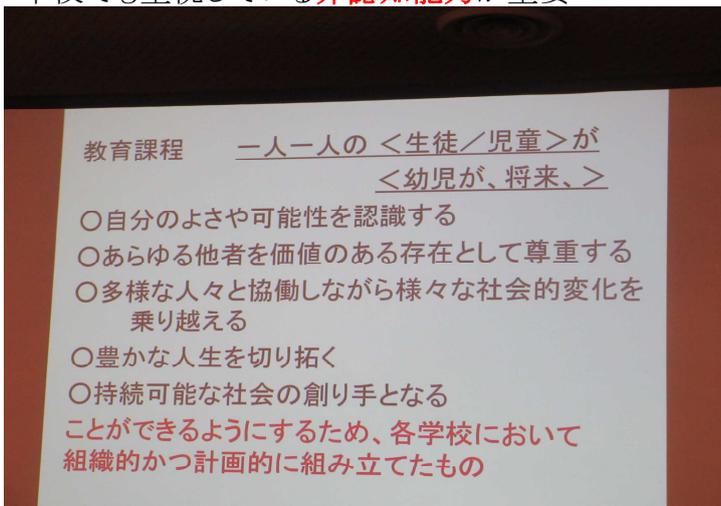


記念講演 教職員支援機構理事長 荒瀬克己さん



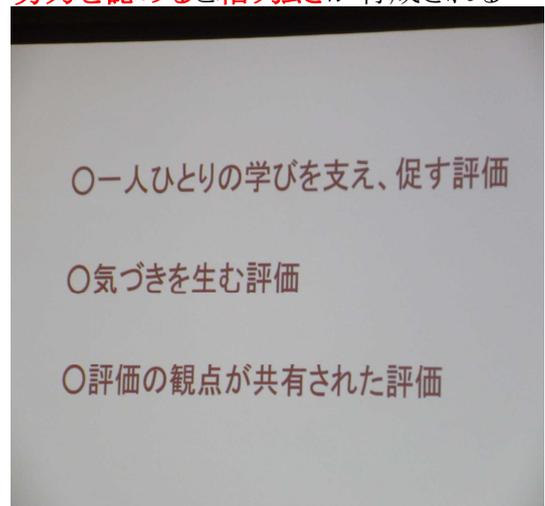
学力向上の他にも学校には使命がある

本校でも重視している**非認知能力**が重要



教職員や保護者の励ます評価の重要性

努力を認めると粘り強さが育成される



- **教職員の働き方改革**は、「児童・生徒一人一人に向き合えない状態」や、「過労死の危険」もあることを理解し、PTA活動でも推進して頂きたい。働き方改革の理解の推進が必要。
- 児童生徒が、**自分の良さや興味を生かして主体的に活動**する事によって、心と体を健康にすることが大切。
- **児童・生徒一人一人が、幸せに生きていくために**、社会の中でどのように生きていきたいかを考えることが大切。そのためには、一人一人が自己肯定感を高め、興味や関心を生かして自分らしく生きていくことを援助する保護者や教職員であってほしい。**(キャリア教育)**

お礼のこたば (日本PTA協議会役員)



- ①教職員の働き方改革への理解とPTAで共に推進する大切さ
- ②自己肯定感を高める、家庭での子どもへの言葉がけの大切さ
- ③保護者・教職員・地域が一体となって学校教育を充実させるためのPTA活動の役割の理解と実行の大切さ

JR 四ツ谷駅



JR四ツ谷駅前から見える上智大学 ホテルニューオータニ



参加にあたり、山梨県PTA協議会の役員の方々が丁寧に対応して下さいました。また、75回大会にあたり、山梨県のPTA役員さんの個人表彰の方々も参加されました。山梨県からは小学校で上野原西小学校が文部科学大臣表彰を受けました。

ホテルが大きすぎて会場へたどり着くにも一苦労



ホテルの日本庭園(背景もニューオータニ)



会場の前は全国からの参加者でとても混雑



山梨県関係者の集合場所



「日P」の旗



ホテルニューオータニの鶴の間が会場



縦横70~80mくらいのとても大きな会場



壁面の鶴のタイルの絵



75周年を記念して個人も大勢表彰 集合写真



表彰された個人・団体が記念撮影



ニューオータニの3棟あるうちの「ザ・メイン」の玄関の様子



